

パブリックコメントに寄せられたご意見への回答

2026/03/23現在

番号	意見の対象	ご意見	ご意見に対する回答	プラン（案）の修正有無
1	糸満市行政経営プラン（案）	<p>キャンプで祭りの経済効果を測るために、プレミアム商品券の販売をするのはいかがでしょうか？</p> <p>販売の条件は ①現地に来た人 ②アンケートに答えてくれた人 などなど</p>	<p>ご意見につきましては、30ページに記載されている「基本方針4 情報活用・発信の質を高める（情報）」のうち、「② EBPMの推進」に関するご意見と認識しております。 プロスポーツキャンプ等の効果検証手法に関するご意見として、各事業担当課に情報共有させていただきます。</p>	なし
2	糸満市行政経営プラン（案）	<p>46ページに施設保有量の適正化として施設の複合化、統廃合などに取り組むとされている。厳しい財政状況を踏まえると、この取り組みは必須だと思う。これに加え、42ページの公園の項目と同様、公園以外の公共施設も官民連携での施設整備・管理運営を活用することで財政負担の軽減を図る動きが他自治体でも出ているので、糸満市でもそうした取り組みを進める旨追記してほしい。</p>	<p>ご意見につきましては、28ページに記載のあるとおり、まずは公共施設等マネジメントと官民連携の推進体制を構築する予定となっております。 そのため、公園以外の公共施設の施設整備等については、推進体制の構築後に本市のPFI導入ガイドライン（R4.2月策定）を踏まえて官民連携の可能性について検討し、必要に応じて行政経営プラン実行計画の改定を行います。 なお、実行計画No2-2「公共施設等の維持管理手法の見直し」では、公共施設等の維持管理について官民連携の手法を検討することとしています。</p>	なし
3	糸満市行政経営プラン（案）	<p>また、事業の前提となる行政経営プランで施設の複合化、統廃合の方針が新たに示されたことを踏まえて、現在進められている公共施設の整備計画についても、それと整合的になるよう見直す旨記載して欲しい。 そのうえで、現在進められている社会福祉センター立替計画については一旦立ち止まり、先行事例であるオガールプラザやおにクルなどを参考にした高度な複合施設計画に見直すことで財政負担の軽減と街の魅力向上につなげてほしい。</p>	<p>ご意見につきましては、28ページに記載のあるとおり、まずは公共施設等マネジメントと官民連携の推進体制を構築する予定となっております。 推進体制の構築後、糸満市公共施設等総合管理計画（R6.3月改定）と整合をとりつつ、他自治体の先進事例を参考にしながら、公共施設等の複合化や統廃合等に向けて取り組んでまいります。 なお、現在進めている地域福祉センターの整備に関するご意見につきましては、担当課に情報共有させていただきます。</p>	なし
4	糸満市行政経営プラン（案）	<p>税收拡大のためには、遊休市有地の売却や賃貸、県有地、国有地の活用にもつなげる働きかけなどを積極化し、企業誘致等を進める必要があるが、計画内で触れられていないので追記してほしい。 そのうえで、特に糸満警察署や水産試験場跡地など、糸満漁港周辺の一等地が使用されないまま放置されているのは大きな機会損失なので、具体的な活用にもつなげる取り組み、働きかけを進めて欲しい。</p>	<p>遊休市有地の売却や賃貸につきましては、糸満市財政計画（R8.2月策定）の13ページにおいて、未利用市有地の売却や貸付けを促進し、資産の有効活用を図っていることから、その推進に向けて取り組みます。 県有地及び国有地につきましては、国及び県の今後の土地利用に関する情報の確保に向けて検討してまいります。</p> <p>糸満市財政計画（R8.2月策定） https://www.city.itoman.lg.jp/uploaded/attachment/20823.pdf</p>	なし